

ソリューション提案のお取り組み事例①



K様邸外観



K様邸内観

自然エネルギーを活かした質の高い快適な空間をベースに、ZEHの補助金を活用しながら、お客様に最適な家をご提案。

CAF 垂井俊郎建築設計事務所様 [広島県広島市]

CAF 垂井俊郎建築設計事務所
代表取締役 垂井 磨人様

建築設計事務所でありながら施工も手掛け、オリジナルブランド「MADORAN」の家で、高いZEH採用率を誇るCAF 垂井俊郎建築設計事務所様。2018年度は ZEH+Nearly ZEH の受託率 80%を達成され、BELS 認証も全物件で取得されました。

パッシブデザイン、高气密・高断熱、耐震をベースに
トップクラスの住宅性能を実現する「MADORAN」

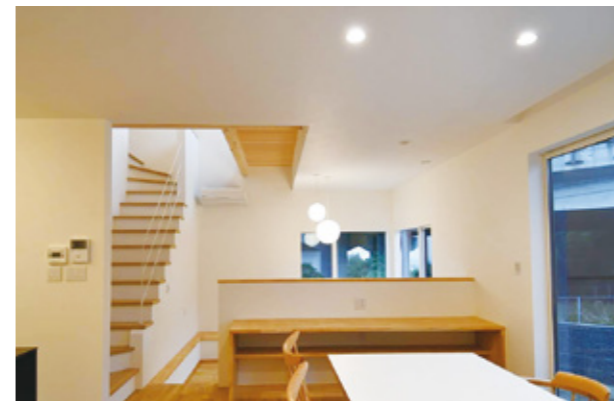
CAF垂井俊郎建築設計事務所様は、現代表の垂井磨人様の御父様が1972年に創業。垂井様は建築学部を卒業し、ハウスメーカーで営業をしていた2002年、御父様に乞われて事務所に入り、すぐに手掛けたプロジェクトが自由設計の分譲マンションでした。

「右も左もわからない状態で、分譲マンションをゼロから任せるから、と。休日もなく、年間約100世帯のお客様にお会いし、スケルトン設計から取り組み続けました」と、垂井様は振り返られます。そのマンションシリーズは日本建築士事務所協会連合会の賞にも選ばれ、高

い評価を受けましたが、2008年のリーマンショックで風向きが変わります。

「分譲マンションという1つの歯車の中でなく、もっとエンドユーザーに近いところで仕事をしたいと考え、戸建住宅にシフトしました。同じ頃、SNSの登場でデザインができる工務店さんが自ら情報発信するようになりました。設計者の意図を100%の精度で工務店に伝える難しさも実感。それならうちは設計事務所だけれど施工までやろう、デザインができる工務店があるなら、施工ができる設計事務所があってもいい、と考えました。」

こうして誕生したのがオリジナルブランド「MADORAN」です。住宅とは新築時が完成ではなく、家族の成長やライフスタイルの変化とともに変化していくもの。だ



K様邸では、LEDダウンライト、どこでもドアホン、アドバンスシリーズ、エアコン等の設備をご採用。

から、「必要以上のプランニングはしない」と垂井様はおっしゃいます。初回面談でも間取りの話は一切せず、「どんな暮らしをされたいのか」「ご趣味はなにか」「お子様とはどんなふうに過ごされるのか」など、お客様のライフスタイルや暮らしへのこだわり、嗜好をお聞きします。

「間取りの話から入ると、ただプランを作って終わってしまいます。それがお客様にとってベストかというと、決してそうではありません。お客様のライフスタイルと暮らしへの夢を極力変更しないかたちで、賃貸住宅ではないご自分の城を持っていただくことに重きを置いています。」

「MADORAN」のネーミングも、「間取らない」を方言に言い換えた「間取らん」から生まれたもの。「間取らないことはベストではなく、あくまでもベター。ただし、最上級のベターを目指します。」

お客様に良いと思うものを提案するのが大前提
その1つの手段がZEH

「MADORAN」はパッシブデザイン・高气密・高断熱、耐震・制振構造をベースに、トップクラスの住宅性能を実現した戸建住宅。元々、高气密・高断熱の高い機能性を有していることもあり、同事務所では2018年度のZEH、NearlyZEHの受託率が80%に達しており、2019年度以降の目標は90%以上。BELS認証も全物件で取得済みです。

「ZEHはお客様にとってよいものを提供するための1つの手段」と垂井様はおっしゃいます。補助金を活用する

6棟に標準採用されているパナソニックの電気設備



ことでお客様の負担も軽減できます。

パナソニック製品はAiSEG2、住宅分電盤スマートコスモ、熱交気調システム、LEDダウンライト、アドバンスシリーズ、どこでもドアホン、住宅用火災警報器を採用されており、その意図を「先を見据えた対応ができて商品だから」と説明されます。

「パナソニックは家電も取り扱っているため、将来的にいろいろなものに紐づけできるのだろうと思います。IoTはまだまだお客様にメリットが浸透していませんが、なにかをきっかけに一気に広がる可能性を秘めています。また、お客様個人にこだわりが高まっている時代ですので、パナソニックなら一連の住宅設備を揃えることができるのもいいですね。アドバンスシリーズはマットな質感がお客様にとっても好評です。デザインがよいですし、調光が3路でできることも画期的ですね。」

垂井様が見据えるのは、日本の住宅性能の向上。そのためにも、「電気工事会社さんが元請けに挑戦される事例も、もっとあってよいと思います。ともに建築業界の発展に寄与したいですね」とエールを送られました。



左から、代理店様、垂井様、当社プランナー、当社営業。